



原子力規制を監視しようニュース

原子力規制を監視する市民の会 090-8116-7155 2015/05/14

<直下に活断層・認定>

志賀原発は1/2号機とも廃炉に！

敦賀・東通・美浜原発も廃炉に！

戦争法案に反対しよう！

◆志賀原発直下の破碎帯を活断層と認定◆

▽原子力規制委員会が設置した破碎帯に関する有識者会合は、北陸電力の志賀原発の1号機原子炉建屋の直下にある破碎帯を、活動性があることは否定できないとし、活断層の認定をしました。これで、志賀原発の1号機は廃炉に決まりです。同じ敷地にある2号機についても、廃炉にすべきです。

▽ところが、同様に直下の活断層が認定された敦賀原発について、田中俊一原子力規制委員会委員長は、有識者会合の判断と、原子力規制委員会の判断は別だとして、事業者である日本原電が、新規制基準の適合性審査に申請を出した場合には、これを受理して審査するとの方針を示しています。志賀原発についても、同様の対応をとる可能性があります。

◆審査を受理せず直ちに廃炉に◆

▽これは、有識者会合での有識者を蔑ろにするものであり、税金の無駄遣いの何物でもありません。破碎帯が活断層であることの可能性について、有識者会合において、活断層でないことを示す十分な証拠が事業者から示されていないとの指摘を受けている東北電力の東通原発や、関西電力の美浜原発についても、原子力規制委員会は、有識者会合の検討を無視する形で、事業者の申請について、審査を本格化させようとしています。

▽志賀原発と敦賀原発については、事業者からの申請を受理せず、直ちに廃炉を決めるよう、東通原発や美浜原発についても、有識者の指摘を厳格に適応し、廃炉の判断をするよう求めていきましょう。

◆原発も戦争にも反対…戦争法案に反対しよう◆

▽安倍首相の戦争法案は、集団的自衛権の行使を容認し、どこでもどこからでも戦争に参加し、いつのまにか米軍が世界各地で行う戦闘現場の最前線に自衛隊を立たせるものです。歯止めのない戦争拡大につながる戦争エスカレーター法であり、武力の行使を禁じた憲法を壊すものです。日本がアジアでしかける戦争に米軍を巻き込む意図もみえます。日本にある原発や福島事故現場が狙われるでしょう。そうなれば終わりです。戦争法案に反対しましょう。